

第3回講座 帰宅困難者訓練

東京コース：日比谷公園→麹町→新宿→新中野→蚕糸の森公園→荻窪→武蔵野中央公園

地震後の街をイメージして、街の中の危ない場所やエイドステーション(帰宅者支援所)の役割にも目を向けて、減災・防災について気づきを得ました。

当日は19名の受講生と支援をしてくれる講座の修了生5名が徒歩訓練に、また、修了生4名がエイドステーションの運営に参加しました。

今年度、1歳未満のお子さんを連れた受講生も開講式から積極的に参加され、小雨降る中、ベビーカーを押して訓練に参加し、蚕糸の森公園まで頑張りました。



エイドステーションでは、道案内、トイレ情報、給水などを行います。徒歩訓練参加者には、励ましの言葉がなによりも元気ができます。



ゴール(武蔵野中央公園)
受講生14名と修了生5名がゴールしました。頑張ったよね！

ヒューレットパッカド社エイドステーション
ここでは、杉並区生協連絡会のメンバーも運営に参加しました。

コープとうきょうエイドステーション
コープとうきょうの職員と中野区在住の講座修了生とで運営しました。

弘済会館エイドステーション
最初のエイドステーションではまだまだ元気で笑顔です。

蚕糸の森公園エイドステーション
昼食休憩場所となっていて、アルファ化米と缶詰、水が配布され、ほっと一息。天気も回復、秋晴れです。
公園のトイレにはオムツ換えのシートがなく、小さなお子さん連れにはちょっと不便でした。



スタート(日比谷公園)：小雨が降る肌寒い朝。カッパやウィンドブレーカーで雨対策。訓練にあたっての諸注意を受け、出発！

